

令和4年度 武蔵野市地域自立支援協議会 地域生活支援拠点部会の活動報告

【全 体】

昨年度、部会として地域生活支援拠点事業の基本的内容の共通理解を得たことを踏まえて、今年度は武蔵野市の拠点事業のあるべき姿について検討し、1次意見（中間まとめ）を9月に親会に提出した。同時に、各委員から緊急やハイリスク事案についての事例を報告していただき、私たちの地域において拠点事業を進めていく上での現状や今後の課題について具体的な検討を行った。

【部会の活動】

《第1回 4月18日（月）》 第1次報告の検討。事例検討企画。緊急・ハイリスクの定義。

《第2回 5月18日（水）》 第1次報告の検討。事例検討。

《第3回 6月24日（金）》 第1次報告の検討。事例検討。

《第4回 7月28日（木）》 第1次報告の検討。事例検討。国、他自治体の活動報告。

＊ 9月1日 第1次報告を親会に提出説明した。

《第5回 8月29日（月）》 事例検討。今までの課題整理。

《第6回 9月30日（金）》 事例検討。拠点コーディネーターのあり方ほか。

《第7回 10月24日（月）》 事例検討。

《第8回 11月28日（月）》 事例検討。最終意見書の検討。

《第9回 1月28日（月）》 最終意見書の検討。事例検討報告書の検討。

《第10回 2月24日（金）》 親会に提出する報告書等の最終確認。

○事例検討では、緊急時対応とハイリスク支援を必要とする事例を抽出し、拠点事業の各機能について分析し現状と課題について検討した。

【活動の成果】

○事例検討（16事例）を通して拠点に関する具体的なディスカッションと検討を行い、拠点事業のあるべき姿や課題等について共通の理解を得て蓄積することができた。その結果を事例検討報告書にまとめた。

○拠点事業についての意見書の作成報告

武蔵野市の拠点事業のあるべき姿について、「第1次報告書」⇒「意見書（最終）」にまとめた。

○期末に部会員からのアンケートにより意見を集め総括としてまとめた。

○上記の活動の上で以下の報告を親会に行った。

（1）「武蔵野市における地域生活支援拠点事業のあり方についての意見」

（2）「事例検討 報告」

（3）「拠点事業に関する各部員へのアンケートまとめ」

以 上